

観光放流が開始され、きれいなうろこ模様を描き出す徳山ダム＝揖斐川町で、本社へリ「あさづる」から

GWに巨大「こいのぼり」

徳山ダム初の観光放流

貯水量日本一を誇る揖斐川町の徳山ダムで二十九日、初めての観光放流があった。大きなサイレンとともに、普段は使われない「洪水吐き」のゲートがゆっくり上昇。水がダム堤体の斜面を勢いよく滑り落ちながら幾重にも重なり合い、美しいうろこ模様を描き出した。

(岡本太)

2―5日も実施

徳山ダムの放流は有名な黒部ダムのように勢いのある噴き出し型とは異なり、斜面を静かに流れる滑り落ち型。通常はダム湖の取水塔からトンネルを通して下流に排水してお

り、放流は行われていない。今回は点検を除けば昨年五月の試験放流以来の実施。計三回、毎秒約40トの水が二十分ずつ流された。ダムサイトでは約千六百五十人の観光客が見物。柵から身を乗り出し、放流の様子を楽しんだ。

観光放流は五月二―五日にも実施される。それぞれ午前十一時、午後一時、午後三時から。雨天中止。問い合わせは管理所＝電0585(52)2910＝へ。

